

平成 27 年 11 月 24 日

株式会社 千葉銀行

連結レバレッジ比率の構成に関する事項（平成 27 年 9 月末・確定値）

（単位：百万円、％）

国際様式 （表 2）の 該当番号	国際様式 （表 1）の 該当番号	項 目	平成 27 年 9 月末	平成 27 年 6 月末
オン・バランス資産の額				
1		調整項目控除前のオン・バランス資産の額	13,357,317	13,355,582
1a	1	連結貸借対照表における総資産の額	13,509,843	13,525,580
1b	2	連結レバレッジ比率の範囲に含まれない子法人等の資産の額（ ）	-	-
1c	7	連結レバレッジ比率の範囲に含まれる子会社の資産の額（連結貸借対照表における総資産の額に含まれる額を除く。）	-	-
1d	3	連結貸借対照表における総資産の額から控除される調整項目以外の資産の額（ ）	152,526	169,998
2	7	Tier1 資本に係る調整項目の額（ ）	27,938	31,309
3		オン・バランス資産の額（イ）	13,329,378	13,324,272
デリバティブ取引等に関する額				
4		デリバティブ取引等に関する再構築コストの額	28,679	25,746
5		デリバティブ取引等に関するアドオンの額	17,123	17,857
		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	5,589	12,433
6		連結貸借対照表から控除されているデリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた証拠金の対価の額	-	-
7		デリバティブ取引等に関連して現金で差し入れた変動証拠金の対価の額のうち控除する額（ ）	-	-
8		清算会員である銀行が補償を義務付けられていない顧客とのトレード・エクスポージャーの額（ ）		
9		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額	-	-
10		クレジット・デリバティブのプロテクションを提供した場合における調整後想定元本の額から控除した額（ ）	-	-
11	4	デリバティブ取引等に関する額（ロ）	51,392	56,037
レポ取引等に関する額				
12		レポ取引等に関する資産の額	27,094	27,076
13		レポ取引等に関する資産の額から控除した額（ ）	-	-
14		レポ取引等に関するカウンターパーティ・リスクのエクスポージャーの額	3,114	3,354
15		代理取引のエクスポージャーの額		
16	5	レポ取引等に関する額（ハ）	30,208	30,430
オフ・バランス取引に関する額				
17		オフ・バランス取引の想定元本の額	3,220,280	3,189,018
18		オフ・バランス取引に係るエクスポージャーの額への変換調整の額（ ）	2,735,233	2,694,910
19	6	オフ・バランス取引に関する額（ニ）	485,046	494,108
連結レバレッジ比率				
20		資本の額（ホ）	757,405	761,163
21	8	総エクスポージャーの額（（イ）+（ロ）+（ハ）+（ニ））（ヘ）	13,896,026	13,904,849
22		連結レバレッジ比率（（ホ）/（ヘ））	5.45	5.47

（注）1. 上記は、平成 26 年金融庁告示第 7 号に基づく開示事項です。

2. 「国際様式の該当番号」とは、パーゼル銀行監督委員会より平成 26 年 1 月に公表された「レバレッジ比率の枠組みと開示要件を定める国際合意文書」における開示様式に記載された項目番号です。